



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2010. 7月号

平塚市博物館 2010年度 夏期特別展

市民が探る平塚空襲

—65年目の検証—

【展示構成】

- I 平塚空襲の全体像
- II 資料にみる米軍の作戦計画
- III 空襲被害
- IV その他の空襲
- V 復興に向けて
- VI 振り返る空襲への道のり

2010年7月10日(土)～9月5日(日)

■休館日：月曜日(7/19は開館)・7月20日(火) ■入館無料

■開館時間：9時～17時(8/17～8/22は19時まで開館)

平塚市博物館では空襲体験者を含む市民らで構成される「平塚の空襲と戦災を記録する会」で、平塚空襲に関する証言・資料の収集や実態調査をすすめてきました。

本展示は平塚空襲から65年目の夏を節目に、「市民が探る平塚空襲—65年目の検証—」と題して、同会のこれまでの調査・研究成果を展示・紹介いたします。

また、1995年の夏期特別展「44万7716本の軌跡—平塚の空襲と戦災—」以降に収集された資料や、新たに寄せられた体験者による空襲体験画も展示します。

あの空襲とは何だったのか、この疑問を胸に65年を経て明らかとなった平塚空襲の実態を、一人でも多くの方に知っていただきたいと思います。

夏期特別展 「市民が探る平塚空襲—65年目の検証」【関連事業】

■フォーラム「平塚空襲を考える—沼津・富山の体験者とともに—」

日時：7月17日(土) 13時30分～16時30分

パネリスト

飯島則忠(平塚空襲体験者)

岩下佳子(沼津空襲体験者・戦争体験を記録する会会員)

中山伊佐男(富山空襲体験者・都市空襲研究者)

コーディネーター

江藤 巖(平塚空襲体験者・平塚の空襲と戦災を記録する会会長)

会場：平塚市博物館講堂

参加：自由

■記念講演会「なぜ、平塚は空襲されたのか」

日時：8月7日(土) 13時30分～15時

講師：土井浩(元平塚市博物館長)

会場：平塚市博物館講堂

参加：自由

■空襲の紙芝居と焼け跡の映像上演会

日時：8月19日(木) 17時30分～19時

会場：平塚市博物館講堂

参加：自由

■「炎の証言」朗読会

日時：8月28日(土) 13時30分～15時

会場：平塚市博物館1階 相模の家

参加：自由

■展示解説

日時：7月25日(日)・8月14日(土)

8月22日(日)・9月4日(土)

各回15時～16時(8月22日は18時～19時にも実施)

会場：平塚市博物館特別展示室

参加：自由

夏休み

プラネタリウム

さよなら G1014

7月17日(土)～8月29日(日)

かつて日本で圧倒的なシェアを誇ったパソコン NEC_P C9800 シリーズ。博物館ではそれが一台、まだ現役で稼働している場所があります。いつもみなさんに美しい星空を提供している、プラネタリウムです。この投影機は G1014 という機種で、当館では二代目の投影機です。初代投影機が開館後 13 年で引退した後、1989 年春から稼働して、すでに使用 22 年目に入りました。しかし、修理や部品交換の対策も尽き、ついに今秋の引退が決まりました。

思えば、この投影機がやってきた 22 年前と今とでは、宇宙に関する私たちの認識もずいぶん変わってきました。

たとえばしし座流星群。流星雨再来の期待から多くの方に訪れていただき、1 日 5 回も投影した 1998 年秋には、いったいどこにどのくらいの流星が見られるか、まったく予測不能でした。いまは新しい理論によって、何時ころどこでピークなどという情報が、まるで当たり前のように入手できます。

星空はずっと変わらない。けれどそれを見上げる私たちは、どんどん変わって行くのですね。

今回のプラネタリウムでは、過去のキャラクターたちが再登場して、最新の宇宙知識を語ります。そして、その結末には……。思い出を込めた、アクアマリンのオリジナル主題歌もみどころです。

G1014、最後の夏の星空。絶対に、お見逃しなく。

■投影日・時間：毎週水、木、土、日曜日 11:00、14:00 ■観覧料 100 円 (中学生以下無料)

■デザイン：大竹智子、平林由美ほか ■音楽・主題歌：アクアマリン ■出演(声)あかがわまき他



G1014解説席(どこかに登場キャラがいます)

参加者を募集します！

申込制の行事

◎自然教室「金目親水公園で自然観察」

内容：昆虫や植物の観察をします。
 日時：7月17日(土) 午後1時～3時
 場所：金目親水公園
 定員：15人(多数の場合抽選)
 締切：7月9日(金)
 その他：小学生は保護者同伴のこと

◎自然観察入門講座「貝化石を調べよう」

内容：貝化石の観察を通して大地の生い立ちを学びます。
 日時：8月5日(木)と6日(金)の午前9時～午後4時
 場所：大磯海岸と博物館
 対象：小学4年生以上で、2日間とも参加できる方。
 定員：30人(多数の場合抽選)
 締切：7月26日(月)

◎体験学習「縄文土器を作ろう」

内容：縄文土器を作り、野焼きをします。
 日時：7月22日(木)、23日(金)、8月18日(水)
 午前9時30分～午後4時
 場所：博物館科学教室
 対象：小学4年生～中学生で、3日間参加できる方。
 参加費：実費(500円程度予定)
 定員：10人(多数の場合抽選)
 締切：7月13日(火)

◎体験学習「火起こし道具作りに挑戦」

内容：舞ぎりを製作して火起こしを体験します。
 日時：8月7日(土) 午前9時30分～午後4時
 場所：博物館講堂
 対象：小学4年生～中学生
 参加費：実費(500円程度)
 定員：10人(多数の場合抽選)
 締切：7月21日(水)

◎体験学習「地模型を作ろう」

内容：厚紙を切りぬいて積み重ね、地模型を作ります。
 日時：8月18日(水)と20日(金)の午前9時～午後4時
 場所：博物館科学教室
 対象：小学4年生以上で、2日間参加できる方。
 参加費：1800円
 締切：8月2日(月)までに申込。
 定員：20人(多数の場合抽選)

◎体験学習「弓矢作りに挑戦」

内容：古代人の弓矢作りに挑戦します。
 日時：8月21日(土) 午前9時30分～午後4時
 場所：博物館講堂
 対象：小学4年生～中学生
 定員：15人(多数の場合抽選)
 締切：8月6日(金)

申込方法

往復はがきに住所、氏名、電話番号と、参加を希望する行事名を記入し、締切日必着でお申し込みください。

自由参加行事

事前の参加申込はいりません

◎星を見る会「七夕の星空を楽しもう」

日時：7月2日(金) 午後7時～8時30分
 場所：見附台広場
 参加：自由
 その他：雨天曇天時中止

◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう

夏の星座の特徴や位置をプラネタリウムで覚えましょう。
 日時：7月18日(日) 午前9時15分～午前10時
 場所：プラネタリウム
 対象：中学生以下

◎ろばたばなし

民家のいろいろばたで昔話を聞いてみませんか。
 日時：7月18日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～
 場所：展示室1階「相模の家」

◎星を見る会「夏の星空に親しもう」

夏の大三角、月、金星などを観察します。
 日時：7月22日(木) 午後7時～8時30分
 場所：科学教室・博物館屋上
 その他：雨天曇天時中止

◎星まつりを調べる会「図像でたどる七夕」

日時：8月1日(日) 午後3時～5時
 講師：端山聡子(平塚市中央公民館)
 場所：講堂

展 示

☆夏期特別展

「市民が探る平塚空襲－65年目の検証」
 会期：7月17日(土)～9月5日(日)

☆寄贈品コーナー

「七夕いまむかし」
 各地の七夕行事や平塚七夕まつりの歴史を紹介します。
 会期：7月29日(木)まで
 「平塚の植物誌－守矢淳－コレクションより」
 守矢氏の植物コレクションを紹介します。
 会期：7月31日(土)～9月10日(金)

プラネタリウム

☆太陽・月・星の動き

期間：7月11日(日)までの土・日曜日
 時間：午前11時と午後2時(土曜日は午後2時のみ投影)

☆夏番組「さよならG1014」

期間：7月17日(土)～8月29日(日)
 時間：午前11時と午後2時

☆幼児向け投影「はやぶさとちいさな星におでかけ」

期間：7月10日(土)までの土曜日
 時間：午前11時

《プラネタリウム観覧料100円(中学生以下無料) 定員86名》

7月

1	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室	プラネタリウム 「太陽・月・星の動き」	寄贈品コーナー 「七たいまむかし」	プラネタリウム 「太陽・月・星の動き」
2	金	古文書講読会 ◎星を見る会「七夕の星空を楽しもう」	講堂 見附台広場			
3	土					
4	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂	夏期特別展 「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
5	月	休館日				
6	火					
7	水	星まつりを調べる会	野外	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
8	木	石仏を調べる会	土屋			
9	金	古文書講読会	講堂			
10	土	相模川の生き立ちを探る会 ◎平塚の遺跡を歩く「土沢地区の遺跡」	猿島 土沢地区	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
11	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外			
12	月	休館日				
13	火			「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
14	水					
15	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室			
16	金	古文書講読会	講堂	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
17	土	◎自然教室「金目親水公園で自然観察」 ◎フォーラム「平塚空襲を考える」	金目地区 講堂			
18	日	◎ろばたばなし ◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう 地質調査会	相模の家 プラネタリウム 科学教室			
19	月			「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
20	火	休館日				
21	水	民俗探訪会 裏打ちの会	真鶴町 科学教室			
22	木	◎星を見る会「夏の星空に親しもう」 石仏を調べる会 ◎体験学習「縄文土器を作ろう」 天体観察会	博物館屋上 特別研究室 科学教室 博物館屋上	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
23	金	古文書講読会 ◎体験学習「縄文土器を作ろう」	講堂 科学教室			
24	土	古代生活実験室 地質調査会	科学教室 野外			
25	日	◎特別展示解説	特別展示室	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
26	月	休館日				
27	火					
28	水			「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
29	木					
30	金					
31	土	お囃子研究会 地域史研究ゼミ 天体観察会 平塚の空襲と戦災を記録する会	講堂 特別研究室 博物館屋上 特別研究室			

○：申込制行事（詳細は3頁をご覧ください） ◎：参加自由 無印：年間会員制

今年60周年を迎える湘南ひらつか七夕まつり。寄贈品コーナー「七たいまむかし」では、星まつりを調べる会の会員も参加し、豪華90cmのくす玉飾りや、投句コーナーなど見どころいっぱいの展示に仕上がりました。



8月

1	日	相模川の生き立ちを探る会 天体観察会 平塚の古代を学ぶ会 ◎星祭りを調べる会「図像でたどる七夕」	相模湾 博物館屋上 講堂 講堂	プラネタリウム 「太陽・月・星の動き」	寄贈品コーナー 「七たいまむかし」	プラネタリウム 「太陽・月・星の動き」
2	月	休館日				
3	火					
4	水			夏期特別展 「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
5	木	◎貝化石を調べよう 展示解説ボランティアの会	科学教室 特別研究室			
6	金	◎貝化石を調べよう 古文書講読会	科学教室 講堂			
7	土	◎体験学習「火起こし道具作りに挑戦」 地質調査会 ◎特別展記念講演会 天体観察会	科学教室 科学教室 講堂 博物館屋上	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
8	日					
9	月	休館日				
10	火			「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
11	水					
12	木					
13	金	天体観察会	月光天文台 (函南)	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
14	土	◎特別展示解説	特別展示室			
15	日	◎ろばたばなし 地質調査会	相模の家 科学教室			
16	月	休館日		「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
17	火	◎EMW「草笛の夕べ」 ◎体験学習「縄文土器を作ろう」 ◎体験学習「地模型を作ろう」	玄関前 講堂 科学教室			
18	水	民俗探訪会 ◎EMW「民家で聴く落語」	特別研究室 相模の家			
19	木	◎EMW星を見る会 天体観察会	博物館屋上	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
20	金	展示解説ボランティアの会 ◎EMW「空襲の紙芝居と焼け跡の映像上映会」 古文書講読会	特別研究室 講堂			
21	土	◎体験学習「地模型を作ろう」 ◎EMW星を見る会	科学教室 博物館屋上			
22	日	◎体験学習「弓矢作りに挑戦」 ◎EMW 雑貨団公演 ◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう ◎EMW 特別展示解説	科学教室 プラネタリウム プラネタリウム 特別展示室	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
23	月	休館日				
24	火					
25	水			「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
26	木	石仏を調べる会	特別研究室			
27	金	古文書講読会 ◎自然教室	講堂 土屋			
28	土	地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室 特別研究室	「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
28	土	◎「炎の証言」朗読会 お囃子研究会	相模の家 講堂			
29	日					
30	月	休館日		「市民が探る平塚空襲」	「7/10～9/5 平塚の植物誌」	65年目の検証
31	火					

イブニング・ミュージアム・ウィーク